

1. 県内感染症情報

1) 全数報告感染症（1～5類感染症）

[]は無症状病原体保有者を再掲

島根県保健環境科学研究所
島根県感染症情報センター
Tel :0852-36-8181

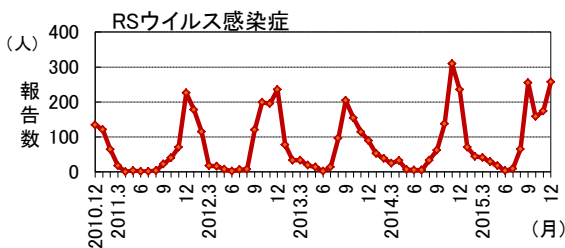
結核が8件[1](松江圏域4件[1]、出雲圏域1件、大田圏域1件、浜田圏域1件、益田圏域1件)、腸管出血性大腸菌感染症(O157)が1件(出雲圏域)、A型肝炎が1件(松江圏域)、レジオネラ症が2件(松江圏域)、梅毒が2件[1](松江圏域1件[1]、出雲圏域1件)、侵襲性肺炎球菌感染症が2件(出雲圏域)報告されています。

* 週報報告医療機関からの報告患者数(4週換算): 10月 1,159件 11月 1,592件 12月 1,612件

2) インフルエンザ及び小児科定点報告 ()内は月の定点当たり報告数(4週換算) []は週当たり定点当たり報告数

- インフルエンザ : (0.8)。漸増していますが、第53週で[0.3]と例年の同期に比べ患者報告数は少ない状況です。
- RSウイルス感染症 : (11.1)。全県で増加に転じ、特に、益田圏域(20)及び浜田圏域(15)で流行が拡大しています。全国的にも昨年と同様の大きな流行となっています。
- 咽頭結膜熱 : (4.3)。出雲圏域(11)では4月以降継続して多く、松江圏域(5)もやや多い状況です。
- A群溶連菌咽頭炎 : (13.1)。8月以降漸増していましたが、さらに増加しています。松江圏域(26)では2014年5月から流行が続いており、出雲圏域(13)も多い状況です。全国的にも2015年は年間を通して過去10年間で最大の流行が続いています。
- 感染性胃腸炎 : (31.2)。全国的に報告があり、特に、大田圏域(50)及び松江圏域(43)では大流行となっていますが、過去5年間の同期は、いずれも全県で1,000件を超える患者報告数となっているのに比べ少ない状況です。全国的にも例年に比べ少ない状況です。
- 水痘 : (1.9)。2014年10月から幼児の定期予防接種がスタートしています。流行期になり増加していますが、2014年の同期(12月4週換算:92件)と比べ48%、また、過去5年間の同期(12月4週換算:92～286件 平均196.8件)と比べ22.4%と少ない状況です。
- 伝染性紅斑 : (0.6)。全国的には流行年となっていますが、本県は少ない状況です。
- 流行性耳下腺炎 : (2.7)。9月中旬から漸増し、益田圏域(7)、大田圏域(6)及び松江圏域(4)で流行しています。全国的には1年を通して漸増しています。流行年となることが懸念され、今後の動向に注意が必要です。

過去5年間の発生推移(2010年12月～2015年12月:月4週で換算)



3) 眼科定点報告

流行性角結膜炎が8件(松江圏域3件、出雲圏域3件、浜田圏域2件)の患者発生報告があります。

4) 性感染症報告

性器クラミジア感染症が11件、性器ヘルペスウイルス感染症が2件、尖圭コンジローマが1件、淋菌感染症が5件の患者発生報告があります。

5) 基幹病院報告

- マイコプラズマ肺炎 : 14件(4週換算:11件)。全国的に報告があり、11月及び12月は2桁の報告件数となっています。全国的には7月から増加に転じており、12月は過去10年間の同期と比べ2011年及び2012年に次ぐ報告数となっています。
- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 : 26件。全県で1月から12月までの月平均患者発生報告数は25.7件です。2014年の同期39.1件と比べかなり少ない状況です。

2. 病原体検出情報（2015年10月～2015年12月までの検出結果）

インフルエンザは11月に東部の散发例からB型(山形系統)、A香港型が各1例検出されましたが、12月はウイルスは検出されていません。肺・気管支炎患者からは12月になってRSウイルス、アデノウイルス1型、2型が検出されています。感染性胃腸炎からは10月以降、ノロウイルスG IIが高率に検出されているほか、サポウイルス、腸管アデノウイルス、A群ロタウイルスが散発的に検出されています。手足口病は12月にも散発的な発生があり、東部でコクサッキーウイルスA6型が検出されています。

2015年10月から2015年12月までの診断別病原体検出数:島根県保健環境科学研究所(一部抜粋)

診断名	アデノ		キコクAサツ		キコクBサツ		エコー		エンテロ		エイエンザフル		RS	ライノ	腸管アデノ	A群ロタ	ノロG II	サポ	合計
	1	2	5	6	9	16	5	16	18	68	AH3	B							
インフルエンザ											1	6							7
咽頭結膜熱			1																1
感染性胃腸炎		1	2						1						4	2	24	3	37
手足口病				3		2		1											6
咽頭炎		2		1									1						4
肺・気管支炎	1	1			1				1	2			7	2					15
熱性疾患								1					2						3
発疹症				2															2
無菌性髄膜炎					1		1		2										4

島根県感染症発生動向調査情報（定点把握疾患：月集計）

島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2015年 12月

平成27年11月30日～平成28年1月3日

区分	県			圏 域 別						年 齢 区 分										報告数推移 [※] (今月)								
	合計	男	女	松江	雲南	出雲	大田	浜田	益田	隠岐	6M	12M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10-	20-	9月	10月	11月	12月	
インフルエンザ [※] 定点数	38			11	3	9	3	5	5	2																		
インフルエンザ	36	21	15	13	6	15	-	-	2	-	-	5	1	1	-	1	-	3	2	3	7	13	1	7	11	29		
小児科定点数	23			7	2	5	2	3	3	1																		
RSウイルス感染症	320	163	157	75	21	71	21	56	74	2	57	80	107	35	26	10	3	1	-	1	-	-	-	255	158	174	256	
咽頭結膜熱	125	70	55	46	1	69	-	2	7	-	-	12	42	19	23	11	7	4	1	1	1	1	3	44	37	53	100	
A群溶連菌咽頭炎	376	185	191	226	21	82	12	5	27	3	-	1	10	18	41	53	50	33	36	32	32	57	13	179	188	207	301	
感染性胃腸炎	896	456	440	376	53	172	124	48	89	34	9	59	172	117	104	82	62	57	35	38	29	75	57	431	505	885	717	
水痘	55	25	30	21	3	3	-	3	24	1	-	2	11	9	11	8	7	-	1	-	1	5	-	7	31	52	44	
手足口病	22	10	12	5	1	13	3	-	-	-	-	5	8	3	2	2	-	-	1	-	-	1	-	155	111	59	18	
伝染性紅斑	16	9	7	2	1	10	-	2	1	-	-	-	-	1	5	2	3	1	2	1	-	1	-	8	5	6	13	
突発性発疹	54	22	32	26	1	18	1	1	4	3	1	25	23	3	1	-	1	-	-	-	-	-	-	65	55	56	43	
百日咳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
ヘルパンギーナ	13	6	7	-	-	9	-	4	-	-	2	3	4	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	48	22	19	10	
流行性耳下腺炎	78	43	35	31	-	3	16	2	26	-	-	-	1	8	12	22	19	6	-	4	2	4	-	12	17	50	62	
眼科定点数	3			1		1		1																				
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	8	6	2	3	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	9	13	7	6	
基幹定点数	8			1	1	2	1	1	1	1	0歳	1-	5-	10-	15-	20-	25-	30-	35-	40-	45-	50-	60-					
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	
無菌性髄膜炎	2	1	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	10	3	-	2	
マイコプラズマ肺炎	14	5	9	3	2	2	3	1	-	3	-	1	6	2	-	-	1	1	1	-	-	-	2	4	5	12	11	
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(ロタ)	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	

※月の週数により補正しています。

島根県感染症発生動向調査情報 (STD定点・基幹病院定点報告:月報)

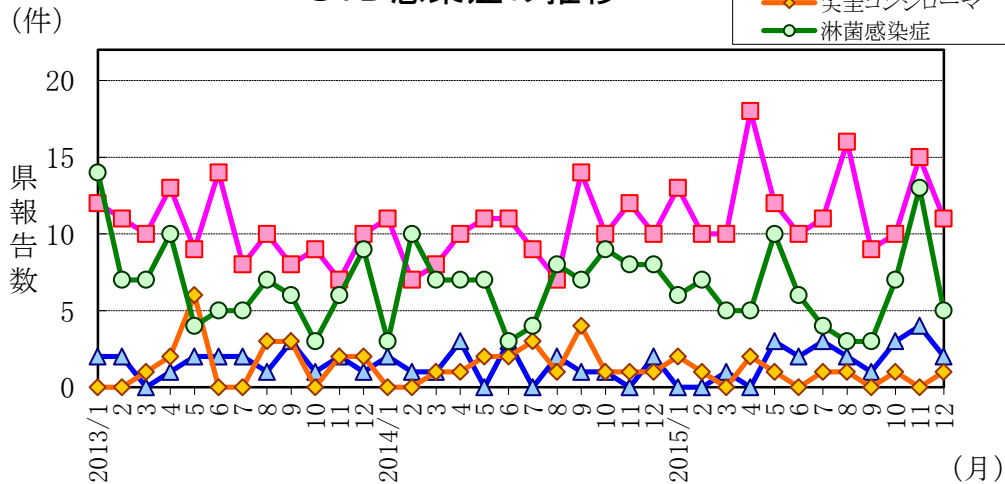
島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2015年 12月

平成27年12月

区分	県		地区別				年齢区分							過去報告数(月)														
	合計	男	女	東部	中部	西部	隠岐	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12月
STD定点	6			2	2	2	0									6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
性器クラミジア感染症	11	6	5	4	3	4	-	-	-	6	3	2	-	-	-	10	13	10	10	18	12	10	11	16	9	10	15	11
性器ヘルペスウイルス感染症	2	2	-	1	-	1	-	-	1	-	-	-	1	-	-	2	-	-	1	-	3	2	3	2	1	3	4	2
尖圭コンジローマ	1	-	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	2	1	-	2	1	-	1	1	-	1	-	1
淋菌感染症	5	5	-	1	1	3	-	-	1	1	2	1	-	-	-	8	6	7	5	5	10	6	4	3	3	7	13	5
基幹病院定点	8			1	3	3	1									8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	26	17	9	3	4	19	-	2	-	-	1	-	1	4	18	25	20	33	31	26	30	22	15	21	26	27	31	26
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	2	-	1	-	-	-	-	1
薬剤耐性緑膿菌感染症	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

STD感染症の推移



薬剤耐性菌感染症の推移

